

令和7年第2回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	末廣 啓	(一問一答方式)	
質問1. 愛治地区における買い物弱者の対応について	質問の相手	町長	
<p>[質問要旨]</p> <p>愛治地区においては、令和7年3月末日をもって総合食料品、日用品を扱う店舗が閉鎖し、住民にとっては4月以降大変不便な思いをし、日常生活をする上で不安な毎日を強いられています。</p> <p>確かに、移動販売で4店舗の方々が愛治地区に入ってもらっていますが、常時そこに店舗があるとないとは安心感が違います。</p> <p>そこで、今行政がこの現状をどのように捉えているか問う。</p>			
質問2. ふるさと納税制度について	質問の相手	町長	
<p>[質問要旨]</p> <p>先日の新聞報道による鬼北町の24年度の実績は、23年度比で1455万円減少しています。県内では、新居浜市と鬼北町だけが減少していると報道されています。</p> <p>この現状をどう分析されているのか、下記のことについて問う。</p> <p>(1) 過去5年間の「ふるさと納税」で寄付された額を問う。</p> <p>(2) 返礼品として扱っている物は、どのような物があるか。</p> <p>(3) 今、米が人気だと思いが足りているか、問う。</p> <p>(4) 今考えられる減少した理由と、今後、納税額を伸ばしていくために、どのような対策を打ち出そうとしているのか、を問う。</p> <p>(5) 今年度の目標額はいくりに設定されているのか。</p>			
質問3. 蛍光灯製造中止の対応について	質問の相手	町長	
<p>[質問要旨]</p> <p>2027年末をもって、蛍光灯の製造が全面的に中止されることになっていると思います。</p> <p>後3年足らずでLED照明等への移行が急務と思いますが、現時点でどのようにお考えか、下記について、問う。</p> <p>(1) 各地区の集会所等、町内の公共施設の切り替えはどう考えているのか。</p> <p>(2) 当然、各家庭でも切り替えは必要となりますが、住民への啓発はどのようにするのか。</p> <p>(3) 公共施設においても、各家庭においても切り替えには費用が必要かと思いますが、補助金等はどのように考えているのか。</p>			

令和7年第2回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	長尾 慶太	(一問一答方式)	
質問1. 鬼北町における選挙投票率の低下と今後の対策について		質問の相手	町長
<p data-bbox="197 353 331 389">【質問要旨】</p> <p data-bbox="197 414 1414 618">近年、鬼北町においても町長選挙や町議会議員選挙を含め、選挙の投票率が年々低下傾向にあります。町民の政治への関心の低下や、高齢化・若年層の棄権が背景にあると考えられます。この状況を打開するため、町としてどのような対策を講じているのか、また今後どのように町民の政治参加を促していくのかをお伺いします。</p> <p data-bbox="225 640 916 676">特に以下のような観点からご答弁をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="217 698 1410 792">(1) 今回(2025年4月8日告示)および8年前(2017年4月11日告示)の町長選挙、町議会議員選挙における年代別の投票率の推移とその要因分析 <li data-bbox="217 815 932 851">(2) 期日前投票所の利便性向上や移動困難者への支援策 <li data-bbox="217 873 1082 909">(3) 若年層への政治教育・啓発(中・高校との連携、模擬選挙など) <li data-bbox="217 931 820 967">(4) SNSや町広報を活用した情報発信の充実 <li data-bbox="217 990 1187 1025">(5) 投票環境のIT化(電子投票、オンライン周知など)に対する町の見解 <li data-bbox="217 1048 791 1084">(6) 投票参加を促すための町独自の取り組み 			

令和7年第2回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	中山 定則	(一問一答方式)		
質問1. 第三次鬼北町長期総合計画策定について			質問の相手	町長
<p>【質問要旨】</p> <p>令和7年度は第二次鬼北町長期総合計画の最終年度であり、第三次鬼北町長期総合計画策定年度となる。第三次鬼北町長期総合計画策定の素案作成に当たって次の取り組みは出来ないか問う。</p> <p>(1) 議員全員協議会での議員との意見交換</p> <p>(2) 文化協会、スポーツ協会、PTA、老人クラブ等関係団体へのヒアリング</p> <p>(3) 農林業の振興、近永アルコール工場跡地の活用、鬼北総合公園施設の充実、公園・広場の整備、観光の振興、雇用の創出、高齢者福祉の充実、子育て支援策など分野・テーマ別の町民との意見交換会の開催</p>				
質問2. 鬼北町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について			質問の相手	町長
<p>【質問要旨】</p> <p>令和6年度から令和8年度まで本計画により様々な取組が行われているが、基本目標5 いきいきと暮らせるまちづくり (1) 社会参加・生きがいつくりの促進の具体的な取り組み状況について問う。</p> <p>(1) ボランティア活動への参加促進として身近な地域での介護支援や生活支援のボランティア、相談相手として活躍できる仕組みづくりや意識づくりは進んでいるか。</p> <p>(2) 高齢者の生涯学習の推進として、公民館単位で公民館と共催して高齢者学級の開催は出来ないか。</p> <p>(3) 高齢者のスポーツ・レクリエーション活動の推進は図られているか。</p> <p>(4) シルバー人材センターの事業推進は図られているか。</p> <p>(5) 高齢者の移動手段の長期的確保対策の検討状況を問う。</p>				

令和7年第2回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	今城 喜久生	(一問一答方式)
質問1. 災害発生時の人命救助について	質問の相手	町長
<p>[質問要旨]</p> <p>南海トラフによる巨大地震が起きるとされ、その場合には鬼北の地も最大震度7と推測されている。</p> <p>阪神淡路大震災も震度7と言われている。この時、阪神高速道路もビルも倒壊した。</p> <p>この災害の中、神戸の大学生が倒壊家屋の中から多くの人命を助けたとの話を聞く。</p> <p>誰もが被災する可能性があり救急隊も警察も来ることができない可能性もある。掘って、助かった者ががれきの下から被災者を救助しなければならない状態を想像する。</p> <p>しかし乍ら我々にはこの救助に係る知識が無い。</p> <p>については、防災士や自主防災組織のメンバーに地震倒壊家屋から救出する知識を持たせる必要があると考える。</p> <p>町の考えを聞きたい。</p>		
質問2. 生活改善センターを耐震補強する件	質問の相手	町長
<p>[質問要旨]</p> <p>災害発生時の避難所については、26か所を鬼北町が指定している。何処も高齢者にはきつい状況と考える。</p> <p>避難所は、平屋、畳敷きである事も良いと考える。</p> <p>については、鬼北町に4か所ある生活改善センターを耐震補強して、高齢者に負荷の少ない避難所としてはどうか、町の考えを聞きたい。</p>		
質問3. 少子化問題について	質問の相手	町長
<p>[質問要旨]</p> <p>1次長期総合計画が平成18年から始まって19年経ち最終年度になった。</p> <p>人口は近年200人を超えるペースで減少し、令和6年度末8,993人となったとの事。</p> <p>出生人数の実態はどのようになっているのか聞きたい。</p> <p>もし、減少が続いているのであれば、今までやってきたことは的を外れていたことになる。</p> <p>少子化の真の原因に向けた対策に切り替えなくてはならないと考える。町の考えを聞きたい。</p>		

令和7年第2回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	山本 博士	(一問一答方式)		
質問1. 物価高騰対策について		質問の相手	町長	
<p>[質問要旨]</p> <p>物価が高騰する中で、給与も上がらず、国の施策も決まらず、鬼北町として町民の皆様には何が できるのか、次のことについて問う。</p> <p>(1) 1～2年の間、町指定のゴミ袋の半額はできないものか。</p> <p>(2) 1～2年の間、水道料金の値下げはできないものか。</p>				
質問2. 農道橋、林道橋の管理について		質問の相手	町長	
<p>[質問要旨]</p> <p>限られた財源の中、農道橋、林道橋を長期に渡り安全に利用していくには、定期的な点検と適 切な安全対策によって、維持される必要があります。</p> <p>次のことについて問う。</p> <p>(1) 町内の農道橋、林道橋について、農道台帳、林道台帳に載せているのか。</p> <p>(2) 農道橋、林道橋の点検について、どうされているのか。</p>				

令和7年第2回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	入田 伸介	(一問一答方式)	
質問1. 町の財政状況について		質問の相手	町長
<p>[質問要旨]</p> <p>2024年11月の広報きほく「令和5年度鬼北町財政状況の公表」において、一般会計における本町の公債費残高は5年度末で約120億8千万円とある。</p> <p>(1) 5年度末の実質町負担額はいくらか。</p> <p>(2) 町長はこれからも多くのハード事業を展開する予定のようだが、ランニングコストも含め、それらの財源は何か。</p> <p>(3) 同紙には見込みではあるが、令和14年度には実質公債費比率が15.6%に達するようだが、この数字にはこれから実施する予定の事業は含まれているのか。</p> <p>(4) 実質公債費比率は18%を超えると地方債許可団体に移行する。その数値に肉薄すると思われるがどう思われるか。</p> <p>(5) 同じく公債費負担比率も、警戒ラインである15%を超え16.2%となっているが、この点についてどう思われるか。</p> <p>(6) 町のバランスシートを見ると過去と現役世代までで残した「純資産」に対し将来世代に負担をかける「負債」の割合が年々増加しているがこれについてはどう考えられているか。</p>			
質問2. 消防団報酬について		質問の相手	町長
<p>[質問要旨]</p> <p>消防団の団員の報酬が分団あるいは部ではなく個人に支給されることとなった。</p> <p>(1) 分団もしくは部の運営において幹部から何らかの声はあがっていないか。</p> <p>(2) 機能別消防団は部管轄となっている。このことも含めて分団並びに部への交付金も増額へ見直す必要があるのではないか。</p>			
質問3. 修学旅行の保護者負担について		質問の相手	町長・教育長
<p>[質問要旨]</p> <p>昨今の物価高等様々な要因から旅行費用が増大している。</p> <p>比較しやすい、毎回ほぼ同じ行程を採用する日吉中学校によると、保護者の負担は前回の75,000円から97,000円に激増した。</p> <p>(1) 修学旅行の保護者負担に何らかの処置は講じられないか。</p>			

令和7年第2回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	兵頭 稔	(一問一答方式)
質問1. 人口減少対策について	質問の相手	町長
<p>[質問要旨]</p> <p>人口減少対策として自然減対策と社会減対策の両方があると思われませんが、鬼北町においての対策について問う。</p> <p>(1) 住みやすい環境作りのひとつとして住宅があると思いますが、鬼北町の公営住宅において収入が多くなると、家賃が上がると転居を余儀なくされ、人口減少になってきたと思いますが、収入が多くなると家賃が上がるシステムについて、どのように考えているのか。</p> <p>(2) えひめ南農協が縮小すると言われていています。農業従事者は将来が不安で他の地域移住を考えていて人口減少につながると考えられますが、町の対策について問う。</p>		
質問2. 危機管理について	質問の相手	町長
<p>[質問要旨]</p> <p>この冬の大雪で数日間も身動きのできない状態が続いたと思いますが、今回は病人もなくて幸いでしたが、今後益々色々な事が想像されますので次について問う。</p> <p>(1) この冬の大雪により、町道犬飼線で倒木があり停電がありましたが、その後、犬飼線の保守管理について問う。</p> <p>(2) 町道犬飼線の倒木は整理されていますが、犬飼川の河川状況などは、どのような状態なのかご承知だと思われませんが、川の中に倒木が何本かあり、大雨が降ると川の水をせき止め、道路上に水があふれる恐れがあります。河川の管理責任は県にあり、倒木については個人所有になっており勝手に取り除くことは出来ません、町としての対応について問う。</p>		
質問3. 水道事業について	質問の相手	町長
<p>[質問要旨]</p> <p>京都府では昭和34年設置の水道管が破損している状況がみられています。鬼北町では、平成15年までに全て交換が終了しましたが、その後も30年を経過したとして再交換が実施されています、そこで、下記について問う。</p> <p>(1) 令和6年度9月の定例議会で施設の耐用年数について質問を行ったところ、水道管については、おおよそ30年程度で交換、電気設備については10年と言われましたが、その根拠について問う。</p> <p>(2) 広報きほく241号において水道だよりが記載されておりましたが、64,813,000円の純利益があり、資本的収支が294,091,000円の赤字となっておりますがその原因について問う。</p>		